

H 2 6 . 7 . 9 ~ 1 0 洪水における摺上川ダムの効果

(最大で約**88%**の洪水を調節。)

降雨量

7月9日午前2時~10日午前6時までに合計114.8mmの雨が摺上川ダムの集水面積である160km²の地域に降りました。
(1時間当たりの最大は23.9mmでした。)

下流への放流 (別紙防災操作図参照)

摺上川ダムへ入ってきた水の量は最大で1秒間に200立方メートルです。
(10日午前0時40分に記録しました。)

その時にダム下流へ流した水の量は1秒間に24立方メートルです。

(水道取水や東北電力発電所の取水など)

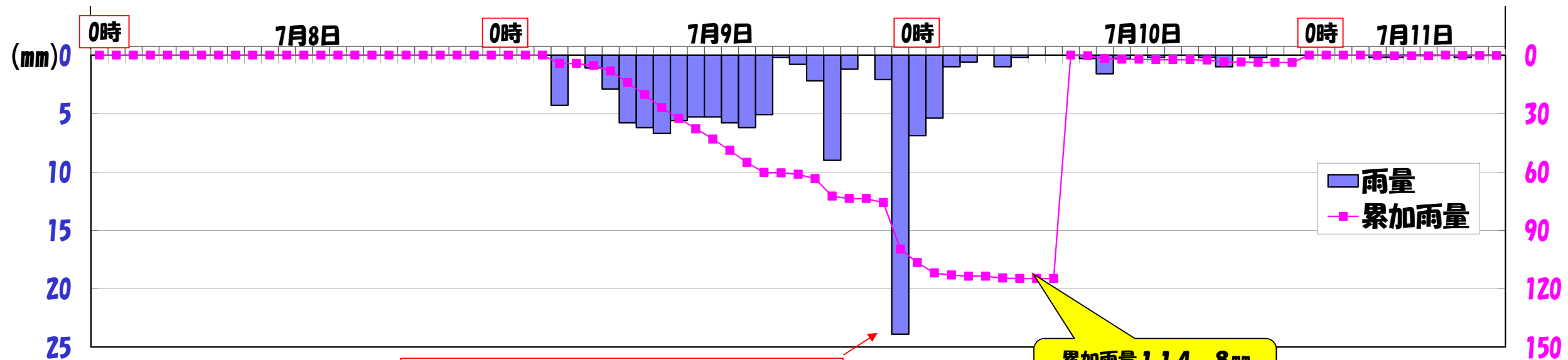
最大調節量 (ダムに貯めた量) は $200 - 24 = 176$ 立方メートル/秒です。

入ってきた量より少ない量を流すことがダムの効果です。

ダムがなければ、自然の川と同じで、最大で1秒間に200立方メートルの水量が下流に流れていったことになります。

$$\text{調節率} = \frac{200 - 24}{200} = 88\%$$

~H26. 7. 9-10 防災操作図~



1時間当り最大23.9mm (9日23時)

累加雨量114.8mm (10日6時まで)

